

講義名	研究演習（全学部）		
講義コード	25214	授業形態	開講期・曜日・時限 後期 火曜日 5時限
担当教員	長坂 泰之	備考	

学部・学科	演習分野
全学部全学科	商業まちづくり：事業者経営（個）とまちづくり（集積）

概要説明

長坂ゼミナールは、まだ4年目の若いゼミです。
 概要
 長坂ゼミナールでは、商業を中心に、社会の現場を五感で感じることを通じて、みせの価値、まちの価値、そして自分自身の価値について、教員、ゼミ生とともに学びます。このような方針なので、ゼミを通じて自らの可能性を信じて意欲的に行動しようとするチャレンジングな学生を求めます。

具体的には、商業を中心に・・・小売業、飲食・サービス業、ショッピングセンター、商店街、中心市街地等を対象とします。社会の現場を五感で感じる・・・可能な限り現場に出てキーマンに会い、そして実体験を聞く、真実は教科書ではなく現場にあります。みせの価値、まちの価値・・・厳しい経営環境の中で、生き残っているみせ、まちには、必ず差別化された価値が存在します。そこから学ぶことに意味、意義があります。自分自身の価値・・・の現場、あるいは教員、ゼミ生間との活動を通じて、自分自身の価値を考えます。チャレンジングな学生を求める・・・「失敗を怖れないこと」が入ゼミの大きな条件です。過去がどうだったかは問いません。これまでのことはどうでもええやん。人生100年時代。これからの80年を充実させることが大事です。

ゼミ価値
 ゼミ価値を実施します。合宿の地域・内容は教員とゼミ生と相談しながら決定します。
 就職状況
 長坂ゼミの4年生の就職状況は極めて順調でした。多くのゼミ生がゼミ活動のことを面接などでアピールしています。

主な卒業論文のタイトル

（ゼミ生と相談しながら希望するテーマを採択しています）
 大規模災害被災地に対する復旧・復興時における流通科学大学による支援の可能性(ボランティア活動をイメージして)
 マイクツーリズムを見据えた神戸市が観光都市として選ばれるための条件の検討
 現在の人材派遣業界（携帯販売）の動向と今後について
 卒業論文の作成は任意ですが、2年次、3年次に目的を持って活動したゼミ生は、その集大成として論文をまとめることは容易だと思います。

教員よりの要望

社会はどんな人間を求めているのでしょうか？私たちの価値ってなんなんなのでしょうか？私たちの役割ってなんなんなのでしょうか？職人・芸術家などの磨かれた「個性」を持つ職業の方でも社会との関わりを断つことはできません。ある組織の新入採用の面接官は、以下のような視点から社会への適合力を判断すると言っています。
 学生時代に自分のやりたいことをやっていたか？ 前向きな思考力と行動力
 学生時代に様々なハードルを越えてきたか？ ストレスに対する適応力
 学生時代に様々な活動に参加してきたか？ チャレンジ精神とコミュニケーション能力
 みなさんの人生はこれから。みなさんにはこれからたくさんのチャンス、何度かのビッグウェーブが訪れると思います。そのチャンスをしっかりと掴み取ることができるか。それは誰のせいでもなく自分次第です。そのためにも、学生時代にたくさんチャレンジをして、たくさんの失敗を経験することがとても大事です。長坂ゼミは活動が活発です。ただしコロナ災禍においては、その状況を踏まえたうえで適切に活動をします。一方、コロナ災禍の状況を脱した際には、その状況を踏まえたうえで適切に活動をします。

選考方法

個別ガイダンスには必ず参加してください。長坂研究室で（研究等 306号室）でガイダンスとともに面接を行います（複数回実施する場合もあります）。面接では、自己紹介、大学生活でやりたいこと、ゼミへの期待などについて話を聞きます。自分なりに準備をしてきてください。長坂ゼミは共同作業が多く発生します。集団での活動への自主的、積極的な協力は欠かせません。遅刻や欠席は他のゼミ生の迷惑となります。。この点についても面接で確認します。

評価方法

ゼミは基本的には、対面型講義で実施します。コロナ災禍に伴い講義方式の変更の場合は、オンライン方式（オンデマンド又はLIVE）も取り入れられます。の場合は、対面、オンラインに限らず、ディスカッションでの積極的な姿勢、目標に対する取り組み姿勢など、失敗を怖れない積極的な姿勢を高く評価します。また、集団への貢献度も高く評価します。また、集団への貢献度も高く評価します。リアルではありませんが決められた時間にゼミを受講するようにしましょう。以上のよう、「講義形式の変更があった場合には、成績評価方法に変更がありますので注意をしてください。なお、何らかの理由で通学が困難な者がいる場合、代替措置（対面ゼミのLive配信、ゼミを録画しオンデマンド配信、その他履修者の不利益にならない措置）を講じる予定です。

教員英字氏名	研究室
Yasuyuki Nagasaka	研究棟 3階 306研究室

最終学歴
横浜市立大学 大学院 都市社会文化研究科 博士後期課程修了

学位
博士（学術・都市社会文化専攻） 博士論文：東日本大震災の津波被災市街地における商業集積の復興プロセスに関する研究

主な研究活動・社会活動・研究業績

著書
 中心市街地活性化のツボ（2011年）
 100円商店街・バル・まちゼミ（2012年）
 失敗に学ぶ中心市街地活性化（2008年）
 復興 陸前高田 ゼロからのまちづくり（2022年3月出版予定）
 論文・学会報告
 東日本大震災の津波被災市街地における商業集積の復興プロセスに関する研究（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科博士論文 / 2020年度）
 コロナ禍は商店街にいかなる影響を与えたか - 緊急事態宣言期における神戸元町商店街実態調査より -（流通科学大学紀要論文）
 東日本大震災の復旧・復興期における商業集積支援策に関する研究 - 阪神・淡路大震災との比較を中心に -（日本都市計画学会 / 2018年）
 次代に向けた中心市街地の商業活性化事業の在り方についての研究（文教大学湘南総合研究所 / 2017年）
 「中小小売商と大企業との共存と協調」 - 中小商業に対する近年の商業振興政策と中小小売業者の取り組み -（韓国流通学会学術大会 / 2018年）
 社会活動
 地域活性化伝道師（内閣府）
 陸前高田市復興アドバイザー
 陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略策定会議委員
 中小機構中心市街地サポートアドバイザー
 関西ネットワークシステム（KNS、産学官民連携組織）世話人
 近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会組成人
 スヒックエリアサポーター

趣味・特技
 テニス（学生時代はスクールのコーチだったかも）
 バル（バル街）巡り（日本全国に飲食店とヒトを繋ぐイベント「バル」がたくさん開催されています。なかでも特に関西に多いです）
 全国の仲間会いに行くこと（全都道府県に訪問各地にたくさん仲間がいます）
 まち歩き、路地裏・盛り場探訪（北海道から沖縄まで、全国津々浦々のまちを歩いていきます）

所属
中小企業診断士（経済産業省） 地域活性化伝道師（内閣府）

所属学会
日本商業学会 日本都市計画学会

専門分野

流通政策
 商業まちづくり、中心市街地再生・タウンマネジメント・エリアマネジメント
 流通科学入門、流通概論、流通政策、教養特講（流通）、教養特講（マーケティング学科へのいざない）
 経営概論
 中小企業経営論、ベンチャービジネス論

担当科目

研究演習関連
 研究演習、研究演習、卒業研究
 流通関連
 流通科学入門、流通概論、流通政策、教養特講（流通）、教養特講（マーケティング学科へのいざない）
 経営概論
 中小企業経営論、ベンチャービジネス論

備考

【過去の社会共創活動 = 大学から認定を受けて補助をいただきながら活動したゼミ活動】
 2019年11月 千林商店街100円商店街出店及び後方支援並びにダイエーの歴史文化展示
 2020年 3月 元町商店街連合会の消費者アンケート調査等各種アンケート調査及び集積の作成
 2020年 4月 新型コロナウイルスの影響についての緊急アンケート（元町商店街連合会）
 2020年 9月 千林商店街におけるダイエーの歴史文化展示(クイズ)
 2020年11月 『社会人基礎力育成グランプリ』参加(特別賞受賞)
 2021年11月 千林商店街におけるダイエーの歴史文化展示(クイズ)
 みなさんの人生をどうマネジメントするかはみなさん次第です。ゼミ活動を通じて、自分たちの未来を考えましょう。

実務経験の有無及び活用

【実務経験あり】
 教科書「中心市街地活性化のツボ」に掲載されている20以上の事例は自ら実務として関わった事例もしくは現地でヒアリングをもとにその成功要因などを分析したものです。
 中小企業診断士（経済産業省）、地域活性化伝道師（内閣府）などを通じて、中心市街地の再生など現場で培われた経験を生かした講義をすることとなります。現在でも多くの地域の商店街、中心市街地の再生などの業務に関わっています。